

ハウス換気の要らない 育苗シート「本州太陽シート」

温暖化時代に最適な「安全・省力」、低温育苗にて「根張り優先」苗づくり

水稻育苗にお困りではないですか？

「育苗の時期はハウス管理に気が気でない」というのが一般的な生産者の声です。そして近年は「ほんの少しうっかりしただけで苗焼けした」「きちんとハウス換気したのに高温障害が発生した」「芽はちゃんと出たが根張りが悪い」という声が増えてきました。

実は生産者のせいではないのです

長年、同じ育苗シートで同じ管理をしているのに、なぜ今年は失敗したのか。それは今まで問題のなかったシートの遮熱性能を超える高温、つ



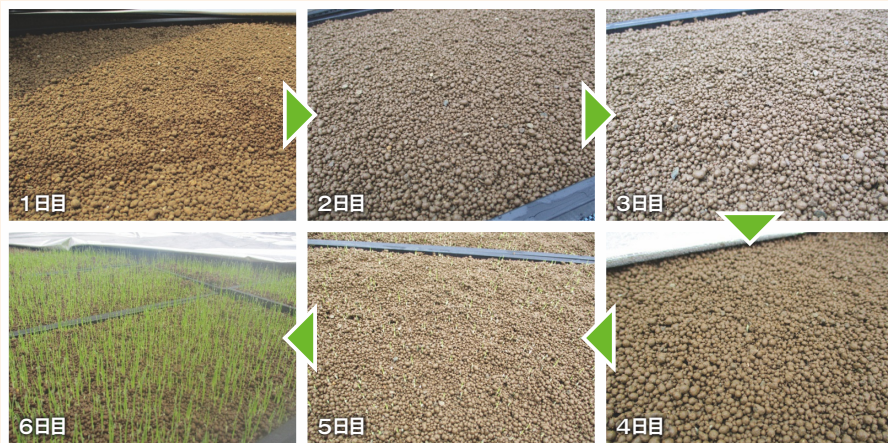
ハウス
閉め切りで
出芽が揃う
育苗シート
育苗機出芽にも最適！

**苗焼け
無用で
良く育つ。**

育苗の問題がこれで解決！
本州太陽シート

アルミ層が太陽光を反射しシート内の温度上昇を抑えるため、ハウス内が高温になっても換気が不要なベタ掛けシートです。根張りの悪化、シート内の温度の急激な上昇による苗焼け問題を解決します。

JAグループ | 農協 | 経済連



「本州太陽シート」使用時の芽出しの様子

撮影：2022年4月(神奈川県平塚市)

まり温暖化が原因なのです。昨年は、4月にもかかわらず25℃以上の夏日を観測した日がありました。

「本州太陽シート」が解決します！

「本州太陽シート」は、一般的な育苗シートに比べ遮熱性能が高く、ハウス内が高温になっても鏡のようなアルミの力で熱を反射するため、シート内は苗焼けする温度まで上がりません。したがって、基本的にはハウスを換気しなくても*芽出しが可能で、しかも若干の光は通すので緑色の苗が出ます。

*：4月でも、外気温25℃以上の夏日の場合はハウス換気を推奨しています。

「本州太陽シート」は、J A専売の全農指定商品として全国で35年以上の実績があります。ハウス・露地・

トンネルはもちろん、育苗器出芽にも対応可能で、野菜の芽出し（ねぎ・たまねぎ・ブロッコリーほか）にも使用できます。

太陽シートのかんたん使い方動画

YouTube 耕種資材部チャンネルに動画をアップしていますので、この機会にぜひご覧ください。



製品説明動画



かんたん使い方動画

●問い合わせ先

全農 耕種資材部 園芸資材課

☎03-6271-8310

【全農 耕種総合対策部

営農・技術センター 生産資材研究室】



根張りの様子

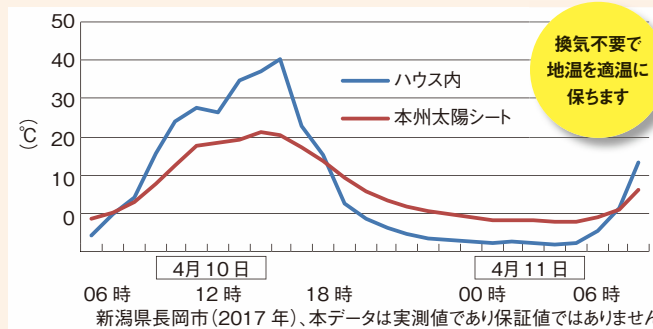


図1 「本州太陽シート」被覆下の温度